



大食協発（検）第S-12021号

平成13年3月5日

検査成績書

依頼者：(株)クレイン・アース マネージメント 殿

検体名：ハンディパーフェクト

検査目的：殺菌効果試験

平成12年12月4日付けで当協会に依頼された検査の結果は別紙の通りです。

食品衛生法による厚生大臣指定検査機関
社団法人 大阪食品衛生協会
食品検査センター
〒551-0002
大阪市大正区三軒家東2-11-13
TEL (06) 6554-7450



1. 検体名 : ハンディーパーフェクト
2. 検査目的 : ハンディーパーフェクトで発生させたオゾンガスの噴射による殺菌効果試験
3. 試験方法

(1) 供試菌株 : *Escherichia coli* O157:H7 (大腸菌O157) *
Salmonella Enteritidis (サルモネラ) *
Staphylococcus aureus IFO 12732 (黄色ブドウ球菌)
Vibrio parahaemolyticus (腸炎ビブリオ) *
* (大阪府立公衆衛生研究所分与株)

(2) 試験菌液

各供試菌を普通ブイヨン培地 (腸炎ビブリオ用には食塩を3%添加) で35℃ 18時間培養し、生理食塩水で適宜希釈したものを試験菌液とした。

(3) 測定用平板培地の調製

標準寒天培地 (腸炎ビブリオ用には食塩を3%添加) 約15mlずつを9cmシャーレに分注固化させ、前記(2)で調製した試験菌液を0.1mlずつ塗抹したものを測定用平板培地とした。

(4) 測定方法

測定用平板培地シャーレに検体機器のオゾンガス吹き出しチューブの先端をさし入れ、所定の時間(秒)オゾンガスで噴射したのち、直ちにシャーレを密閉して35℃48時間培養し、常法通り供試菌の残存菌数を測定した。

オゾン濃度 1.2ppm (噴射面 0.5ppm) 噴射距離 5cm

4. 試験結果 : 測定用平板培地1枚当たりの残存菌数

供 試 菌	接種菌量	噴 射 時 間	
		3秒	10秒
大腸菌O157	3 0,0 0 0	3 0 0	1 8 0
サルモネラ	5 9.0 0 0	3 3 0	1 1 0
黄色ブドウ球菌	4 0.0 0 0	5 5	1
腸炎ビブリオ	4 3.0 0 0	2 6	0

以 上

本成績書を他に掲載する時は当センターの承認を受けて下さい。

(社) 大阪食品衛生協会食品検査センター

